

# 石産協通信

sekisankyo tsuushin

第36号

発行日:  
2014年9月15日  
《隔月15日発行》



一般社団法人  
日本石材産業協会  
The Japan Stone Industry Association

東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階  
Tel.03-3251-7671 Fax.03-3251-7681  
http://www.japan-stone.org/  
企画・編集・発行:広報委員会

## ブランドとは、けっして裏切らないという約束。



(一社)  
日本石材産業協会  
会長  
いば かつ ゆき  
射場一之

「平成26年8月豪雨」で亡くなられた方々のご冥福をお祈りすると共に、1日も早い復旧をお祈り申し上げます。なお、会員さんで被害に合われた方がいらっしゃるという報告は、今のところありません。

さて、今年のお盆前は各媒体で、例年以上にお墓に関する特集が多かったように思います。

7月30日(水)の朝日新聞は東京本社版・大阪本社版共に「墓の墓」という文字が1面トップを飾りました。

「お墓参りという習慣が根ざした暮らしの豊かさ」の伝道

は、「石という素材のもつ魅力」の発信と共に石産協の最重要課題です。協会としては、今後より一層その啓発に力を入れてゆきたいと思えます。

さて、件の記事でも取り上げられていた不法投棄ですが、まさかそのような不心得者は石産協の会員にはいないと信じていますが、業界全体で考える必要がありそうです。

定款の第4条(事業)では、「会員の品位の保持及び資質の向上を図るための指導及び連絡」が、第1項に掲げられています。

私は、石材業とは「人々をより幸福にする営みである」と考えています。そして「石産協」を「安心の代名詞」にしたいと考えています。さらに、「石産協」のブランドを確立したいと考えています。真のブランドとは、「けっして裏切らないという約束」だと私は思っています。石産協が「ブランド」となるためには、会員の皆さん一人ひとりの高い意識が必要です。皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 誕生日は、お墓参りの日。

さて、「お墓参りという習慣が根ざした暮らしの豊かさ」の啓発のために、「秋分の日はお墓参りの日」に続く第2弾として「誕生日はお墓参りの日」というポスターを作成しました。

家族は、私たちにとって最も身近な存在です。しかし、私たちを支えているのは、いま一緒に暮らしている家族だけではありません。一人ひとりの「いのち」は、遠い昔から大勢の先祖によって受け継がれ支えられてきたものです。生きるということは、たくさんの「いのち」とつながりを持つことでもあります。人は誰でも、今ここに生きているというだけで、大変な数の人たちのお世話になっています。「いのち」は贈り物であり、そこからまた誰かに贈られていくべきものです。父母が数限りない先祖たちから受け継いできたものが「私」のこの体、そして心の中に流れている——そうした実感は、何より私たちの心に「生きる力」を与えてくれるのではないのでしょうか。そして、受け継いだ「いのち」と「心」を子孫につないでいくという、自らの使命に気づいた時、ますます人生をしっかりと歩んでいくことができるので

はないでしょうか。

人は、辛いと思う経験をして、苦しいと思う時期が続けば続くほど、自分はこのように辛い思いをするために生まれてきたのか? 何のために生まれてきたのか? と深く考えます。生きる意味を理解できない原因の一つは、自分にいつか終わりがあっても知らずに、永遠に生きるかのごとくただ漠然と時を過ごしていることにあるのかもしれませんが。必ず来る死というゴールに向かってどう走るか。それを考えるうえにおいて、お墓参りという習慣は大きな示唆を与えてくれるのではないのでしょうか。

故人との絆の形は、人それぞれです。人生に訪れる特別な日を、ほんのわずかな時間、お墓で、自分のことを大切に思ってくれていた人とともに過ごす——そんな豊かな時間の過ごし方があることを教えてあげることも、私たちの務めです。誕生日は、命日やお盆・お彼岸、お正月と共に、お墓参りをするのにもっともふさわしい日であることを教えてあげましょう。

連載

# 全国縦断支部紹介

## 群馬県支部



支部長  
田部井忠史

■支部設立/2009年3月 ■人口/197万人  
男:96万人 女:101万人 ■65歳以上占める割合/25.8%  
■世帯数/76万世帯 ■人口密度/311人:km<sup>2</sup>  
■総面積/6,362km<sup>2</sup>

[県章]



なんでも自慢  
●世界遺産認定!富岡製糸場と絹産業遺産群  
●最高気温記録更新中  
●自動車保有台数日本一!街乗りと畑用は使い分け。

- Q.1 最近ハマっているものはなんですか?  
あまり持っていませんが靴と時計が好きです。
- Q.2 必ず毎日行う事はなんですか?  
花や植物への水やり
- Q.3 くちくせは?  
自分では気づきません。(どなたか教えてください)
- Q.4 趣味・好きな言葉・愛読書は?  
趣味…音楽鑑賞、芸術鑑賞 好きな言葉…和を以て貴しとなす
- Q.5 好きなお酒とおつまみ(ごはんのおかず)などを教えてください。  
日本酒とお鮓、アイラモルトとシガー
- Q.6 地域の特産物・おススメの一品を紹介して下さい。  
小麦の産地なので、うどんが特産物です。お勧めはうどんの日本一を決めるU-1グランプリで優勝した花山うどんさんの、ひもかわうどんです。
- Q.7 県内のおススメの観光地はどこですか。  
世界遺産に登録された富岡製糸場、草津、伊香保、四万、水上などの温泉地がたくさんあります。
- Q.8 もし今のお仕事でなかったらどんな職業につきたかったか教えてください。  
芸術家
- Q.9 県内の銘石を自慢して下さい。(もしくは有名な石造物)  
以前は多胡石や沢入石などがありましたが、今でも採っている石はありません。石造物としてはヨーロッパの古城を移築したロックハート城が有名です。
- Q.10 支部の活動を教えてください。  
情報交換会
- Q.11 土地のものを手土産にもっていくとしたら?珍回答お待ちしております。  
縁起物なので高崎のダルマでしようか?
- Q.12 県トリビア  
上毛カルタという群馬の地域や特産物を紹介するカルタがあり、県民の殆どがそのカルタを全て暗記している事。

## 愛媛県支部



支部長  
野中信辰

■支部設立/2002年6月 ■人口/139万人  
男:65万人 女:74万人 ■65歳以上占める割合/28.8%  
■世帯数/59万世帯 ■人口密度/246人:km<sup>2</sup>  
■総面積/5,678km<sup>2</sup>

[県章]



なんでも自慢  
●ミカン生産量全国第1位  
●100歳以上高齢者数(男性)1位  
●今や有名!タオル地生産第1位

- Q.1 最近ハマっているものはなんですか?  
ゴルフと釣り
- Q.2 必ず毎日行う事はなんですか?  
歯磨き
- Q.3 くちくせは?  
「お金が欲しい」と「ドライバーの飛距離あと20ヤード!!!」
- Q.4 趣味・好きな言葉・愛読書は?  
趣味…ゴルフと釣り 好きな言葉…僕の下げる頭に1円の価値もない!  
愛読書…特になし。しいて言えば「ゴルフダイジェスト」
- Q.5 好きなお酒とおつまみ(ごはんのおかず)などを教えてください。  
焼酎富乃宝山 好き嫌いはありません。
- Q.6 地域の特産物・おススメの一品を紹介して下さい。  
しまなみの魚 アジ、サバ、イサキなど
- Q.7 県内のおススメの観光地はどこですか。  
道後温泉
- Q.8 もし今のお仕事でなかったらどんな職業につきたかったか教えてください。  
飲食店のようなりビートが多い職業。夢はカジノの経営
- Q.9 支部の活動を教えてください。  
少しでも協会の知名度を上げるため、今はただお墓なんでも相談の開催
- Q.10 部員のユニークな方を紹介してください。(理由も)  
僕でしょ!!
- Q.11 土地のものを手土産にもっていくとしたら?珍回答お待ちしております。  
みかん大福(作っているのはゲアム出身者)とじゃこカツ
- Q.12 県トリビア  
一般的に愛媛県はみかんで有名ですが、実はキウイフルーツが全国生産1位です。でも、今年は病気で大ダメージ!

### 新入会員紹介 (2014年7月29日現在:1281名)

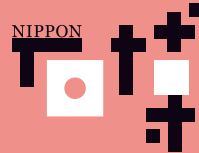
<p><b>埼玉県</b></p>  <p>恒豊国際貿易株 銀代表:何叶 設立:平成26年4月 業種:輸入</p>	<p><b>東京都</b></p>  <p>信越石材工業株 東京支店 銀代表:丹羽隆志 設立:昭和61年6月 業種:建築</p>	<p><b>新潟県</b></p>  <p>(有)廣川仏壇店 銀代表:廣川勝彦 設立:明治10年 業種:墓石・関連</p>	<p><b>滋賀県</b></p>  <p>伊藤石材店 銀代表:伊藤岳夫 設立:明治28年 業種:墓石</p>	<p><b>奈良県</b></p>  <p>株石井石材 銀代表:石井仁章 設立:江戸時代 業種:墓石</p>
<p><b>兵庫県</b></p>  <p>株大西石材センター 銀代表:堤昭夫 設立:平成25年11月 業種:墓石・輸入</p>	<p><b>兵庫県</b></p>  <p>株神港石材 銀代表:大江一海 設立:平成23年6月 業種:輸入</p>	<p><b>山口県</b></p>  <p>天の石材 銀代表:天野展和 設立:平成19年4月 業種:墓石・加工</p>	<p><b>長崎県</b></p>  <p>株いしまさ 銀代表:森田行正 設立:平成21年10月 業種:輸入</p>	<p><b>長崎県</b></p>  <p>(有)前田石材 銀代表:前田慎一郎 設立:昭和58年8月 業種:墓石・加工</p>



# NIPPON石博

2015年3月7日(土)・8日(日) 上野公園

第2回  
食



今回、より詳細の内容を同封いたしました。上野公園の周辺には博物館や美術館、音楽ホールなど、文化施設が多く集まるアートの発信地です。そんなイメージも盛りこんだNIPPON石博宣伝ツールです。ぜひ、一般の方々への告知ご協力をお願いいたします。チラシ追加希望の方は石産協事務局までご連絡をお願いいたします。

さて、今回は「食」の 카테고리をご紹介します。我々が扱っている石という素材を活かし、食の分野でも消費者の皆様へアピールするコーナーを設ける予定です。まずは「石窯焼きピザ」コーナー。すでに協会員の方が各地のイベントで大好評をいただいているピザ。石窯独特の焼き上がりと香ばしさを体験いただけるということで、行列必至です。

もう一つは「石臼引き抹茶／コーヒー」の提供コーナー。石臼で挽くことによって生まれる香りを、温かい飲み物で体験していただく事が出来ます。いずれのコーナーも、道行く人の注目を浴び、イベント自体への集客が期待されますので、イベントスペース入り口への配置を予定しています。「食」を通して石という素材を身近に感じていただけるコーナーになると思います。

次回は「住」の 카테고리のご紹介をいたします。[NIPPON石博実行委員長 二上昌弘]



## 地区の活動

### 北関東・信越地区全体会議

茨城県笠間市

2014年10月1日(水)

稲田採石場と工場見学、「石の百年館」見学後、石材学の監修をされた長秋雄先生による講演会を行います。近場でもなかなか見学する機会のない採石場や加工工場。現場を体験するために、営業マンや若手社員の研修にもご活用いただける内容です。ふるってご参加ください。

■参加対象者：地区会員に案内を郵送。

地区外からの参加も受け付けますので希望の方は茨城県支部長(飯島正彦 090-3242-6152)までご連絡を。



北関東・信越地区長 小柴庄市

### 中国・四国地区全体会議

愛媛県松山市 道後温泉

2014年10月28日(火)・29日(水)

石産協学識顧問の山川均氏による「しまなみ海道の石造文化財と野間神社宝篋印塔修復」と題した講演会を行います。また、交流会の中ではテレビでおなじみ夏井いつき先生をお招きしての句会ライブを開催します。翌日はしまなみ海道石造物見学ツアーも企画しております。

■参加対象者：石産協会員(案内同封。ぜひご参加ください。)



四国地区長 本宮光朗

### 東北地区全体会議

福島県郡山市 磐梯温泉

2014年11月6日(木)・7日(金)

地区支部活動の活性化と会員相互の交流を目的とし、葬儀相談員としてご活躍の市川愛氏を講師に迎え、「終活とは」をテーマにご講演いただきます。また、翌日は福島県の採石場と加工工場の見学会を行います。秋深まる磐梯温泉もご堪能いただけますので、ぜひご参加ください。

■参加対象者：地区会員を主に後日案内を配信。



東北地区長 菊地善孝

## 委員会・部会の活動

### 加工講習会

埼玉県川口市 2014年10月15日(水)

毎回好評の加工講習会は、今回第4回目となりますが、初の関東地区での実施です。石材店の営業や販売などで加工技術の基礎知識を学んでみたい方にもおすすめの講習会です。

■参加対象者：石産協会員(主に関東地区)  
講演：産業技術総合研究所 長秋雄氏  
加工講習会：埼玉県技能士会



### 「全国青年石材人研修・交流事業」次世代共育委員会

愛知県岡崎市 2014年10月18日(土)

「第23回岡崎ストーンフェア」会場ほかで「全国青年石材人研修・交流事業」を開催します。今回の事業は三部構成で企画。第一部「全国若手石屋クイズ選手権」では45歳以下の若手石材人2名1組とし、最後まで残った組が優勝！賞金3万円が贈られるほか、協会ホームページに「日本一の若手石屋クイズ王」として紹介されます。続く第二部「現場で役立つ石屋勉強会」では接着剤の正しい施工法に関する勉強会を、第三部「交流会」では飲食をしながら参加者同士で懇親を深めていただきます。ぜひぜひご参加ください！

※全国若手石屋クイズ選手権の参加は定員40組(80名)としており、お早目のお申し込みを！(詳細同封)



次世代共育委員長 山口康二

お墓ディレクターNEWS

# 『終活フェスタ2014in東京』に参加

8月24日(日) 東京都立産業貿易センター浜松町館

日本最大級終活イベント『終活フェスタ2014 in東京』(主催:一般社団法人終活カウンセラー協会)が開催されました。日本石材産業協会でもブースを出展し、一般来場者を対象にお墓相談を実施致しました。お墓ディレクター委員会メンバーが相談員として参加し、多くの相談対応と、石産協・お墓ディレクターのPRをがんばってきました!

相談内容としては、やはり「改葬」に関するものが多く、「代々墓を今後どうしたらよいか?」「墓じまいをしたい」というご相談や、檀那寺との関係について、また、お墓の石種や価格についての相談がありました。

当日は3千人を超える来場者で会場は大盛況。保険・葬儀・寺院・霊園・仏壇・散骨など多種多様な業種の出展ブースに多くの方が熱心に話を聞いている姿が印象的でした。[お墓ディレクター委員会 湯浅 篤]



## 「秋分の日はお墓参りの日」制定がマスコミで取り上げられました。

まずは、お墓参り促進キャンペーンへの多大なるご協力に感謝いたします。会員各位からは、今年のキャンペーンポスターの出来栄えにお褒めの言葉をいただき、安心しております。皆様にお配りしたポスターも事務所で輝いていることでしょうか?

さて、改めましてお願いします。ポスターを更に100枚購入して頂けませんでしょうか?そして、お出りの寺院、生花店、仏壇店、葬儀社等へお願いし「見やすい場所に貼っていただく」活動を行って頂けないでしょうか?

石産協の会員は、現在約1300社となっています。1社がポスター100枚を購入し、この活動を行うと「1300社×100枚=13万カ所」にポスターが貼られることになり、かなりの訴求力となります。このポスターは、2015年の秋分の日まで活用できますので長期での露出が可能となっております。(¥7,000/100枚 申込用紙同封)

また、嬉しいことにテレビ番組で「秋分の日はお墓参りの日」が取り上げられます。マスコミと連動することでポスターの効果も飛躍的にあがります。是非ともご検討下さい。今回のマスコミへの出稿は、(株)日本香堂様の多大なるご厚意で実現しました。この紙面をかりましてお礼を申し上げます。



※下記の番組では、記念日制定の主旨を取材して頂きました。  
●BS朝日「週刊記念日」  
～きょうは何の日～  
9/21(日) 16:55～17:00

※下記の番組では、日本香堂さんのCMの最後に「秋分の日はお墓参りの日」制定のテロップが流れます。テレビでのオンエアは、9/3(水)～9/21(日)の期間中。(いずれも全国ネット)  
●CX系「おじゃマップ」  
(水 19:00～19:57)  
●CX系「とくダネ!」  
(月～金 8:00～9:50)  
※提供は(金)のみ  
●NTV系「笑点」  
(日 17:30～18:00)

## 事業案内 2014 9月～11月

石産協の行事はgoogleカレンダーにて公開しています。支部の活動などもご覧いただけますので是非ご活用ください。URLは石産協ホームページの最新情報からご確認くださいませ。  
【会員限定閲覧ページ ID:2014/パスワード:2014】

9月24日(水) 第4回 正副会長会議 東京都	10月1日(水) 北関東・信越 地区全体会議 茨城県笠間市	10月4日(土) 建築石材アドバイザー及び 建築石材シニアアドバイザー 試験 東京・大阪・大垣	10月9日(木) 第2回 常任理事会 東京都	10月15日(水) 第4回 加工講習会 埼玉県川口市	10月21日(火) 輸入卸商部会 日中交流会 福建省 崇武	10月28日(火)・29(水) 中国四国地区 全体会議in愛媛 愛媛県松山市	11月6日(木)・7(金) 東北地区 全体会議 福島県郡山市 磐梯温泉
----------------------------------	--	--	---------------------------------	-------------------------------------	--	---	--

## 各地のお墓参りのネタを募集しています!!

お墓参りは、歴史と風土の中で培ってきた風習です。だからこそ、各地で特色のある行事が生まれてきました。しかしながら、戦後日本の繁栄の極みである都市への一極集中は、核家族の増大を生み、人々の家族意識・社会生活行動の価値観を変容させ、核家族化は、こうした風習や行事を衰退させてしまった感があります。

そこで、広報委員会では、各地のお墓参りの風習を募集し、ホームページ「お墓の窓口」で紹介し、最終的には、冊子にして消費者へお届けできればと考えております。募集の詳細は、各支部長へ9月末までにお送りしますのでご協力をお願い致します。

## 編集後記 [広報委員会 永谷吉局]

お盆やお彼岸の時期に入り、石産協としては「ブランドを売る」絶好のチャンスが訪れ、ひとつひとつ着実に結果が出てきております。これも皆さんのご理解とご協力のたまものと思います。秋分の日をお墓参りの日に制定して1年が経ち、やっとマスコミにも大きく取り上げられるようになりました。次は「誕生日はお墓参りの日」としてふさわしい日である事をPRして、皆さんで「石産協ブランド確立」に一歩一歩近づけて行きましょう!

石産協事務局【広報委員会】宛  
情報 E-mail office@japan-stone.org  
Fax. 03-3251-7681

お待ちしております!